

# 令和2年度 学校要覧



# 君の学ぶ意欲にこたえます。

- 学ぶ力を伸ばす
- 人と関わる力を育てる
- 社会人としての自立をめざす  
キャリア教育の推進



# 学校概観

## 教育目標

豊かな個性と豊かな心を持ち、生涯にわたって自ら学び考えながら自己実現に努め、社会の変化に対応して逞しく生きる人間の育成を目指す。

## 沿革概要

昭和 4年5月15日	私立富山中等夜学校開校	60・4・1	専攻科「生活科学科」に改称
12・2・5	県教育会理事会にて県立移管を議決	61・4・1	聴講制度開講（夜間定時制）
12・4・1	県立富山夜間中学として創立、県立神通中学校に併設	62・10・4	創校 50 周年記念式典挙行
18・4・1	県立雄峰中学校と改称	平成 元年4月1日	昼間定時制に普通科設置
22・9・22	創校 10 周年記念式典挙行	2・3・31	生地分校閉校
23・4・1	県立雄峰高等学校（夜間定時制）と改称、県立富山中部高校に併設	3・4・1	専攻科に調理師養成課程設置
28・4・1	通信教育併置（呉東・呉西地区統合）	4・4・1	昼間定時制に単位制導入
33・4・15	完全給食実施（夜間定時制）	5・10・12	管理教室棟外壁及び窓枠改修
34・4・1	集団学級設置（通信制）	8・2・19	校内リフレッシュ工事（本館棟及び格技場内部改修）
38・7・14	荒木万寿夫文部大臣来校	8・4・1	昼間定時制家政科、通信制家政科が「生活文化科」と改称
41・3・26	独立新校舎に移転（富山市赤江町 1-45）	9・10・19	創校 60 周年記念式典挙行・記念誌『雄峰高 60 年史』刊行
42・2・26	校舎新築落成式、創校 30 周年記念式典挙行	9・11・3	富山県教育功労優良学校表彰受賞
43・4・1	昼間定時制設置	10・4・1	夜間定時制に単位制導入
44・4・1	通信制集団学級を通信制集団学級（10）と、昼間定時制教場（9）に再編成	11・10・21	日本赤十字社金色有功章受賞
44・10・19	坂田道太文部大臣来校	13・4・1	昼間単位制普通科にⅡ部制導入、定時制課程Ⅲ部制成立
45・4・1	本校の組織を夜間定時制、昼間定時制、通信制の三課程に改編 吉田教場を生地分校に改称昇格	15・3・31	大沢野分校閉校
47・7・2	創校 35 周年記念式典挙行	16・3・31	南砺分校閉校
48・3・20	増築校舎（格技場、食堂、家庭経営保育実習室、商業実習室）竣工	16・4・1	通信制に単位制導入
48・10・1	専攻科「保育科」設置	19・10・23	創校 70 周年記念式典挙行
49・4・1	南砺分校設置（砺波地区定通課程統廃合）	23・12・13	移転新校舎起工（現在地）
52・10・9	創校 40 周年記念式典挙行	24・3・31	専攻科保育コース廃止
58・4・1	大沢野分校校舎独立	25・4・1	新校舎に移転（現在地）
		25・4・6	新校舎竣工式・県民生涯学習カレッジ富山地区センター開所式挙行
		26・8・4	グラウンド改修
		29・3・31	通信制生活文化科廃止
		29・10・17	創校 80 周年記念式典挙行

## 教職員構成

	校長	教頭・事務部長	教諭・再任用教諭	養護教諭	実習教諭・再任用実習助手	外国語指導助手	臨時的任用講師	非常勤講師	事務職員等	学校医等	小計
	1	(副 1)									1
昼間単位制		2	32	1	1	1	4	4			45
夜間単位制		1	14	1	1			4		1	22
通信制		1	17					4			22
専攻科		1	5				1	46			53
事務部		1							8	5	14
合計	1	6	68	2	2	1	5	58	8	6	157

## 学級編成

### ■昼間単位制課程

学 科	年次・男女別生徒数															クラス数					備 考
	1年次			2年次			3年次			4年次			合 計			1年次	2年次	3年次	4年次	合計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計						
普 通	51	52	103	49	55	104	38	51	89	13	18	31	151	176	327	5	5	5	3	18	
生活文化	6	18	24	4	22	26	3	15	18	0	4	4	13	59	72	1	1	1	1	4	
合 計	57	70	127	53	77	130	41	66	107	13	22	35	164	235	399	6	6	6	4	22	

### ■夜間単位制課程

学 科	年次・男女別生徒数															クラス数					備 考
	1年次			2年次			3年次			4年次			合 計			1年次	2年次	3年次	4年次	合計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計						
普 通	3	3	6	6	4	10	6	5	11	8	5	13	23	17	40	2	2	2	2	8	
情報ビジネス	0	2	2	1	2	3	0	2	2	0	4	4	1	10	11	1	1	1	1	4	
合 計	3	5	8	7	6	13	6	7	13	8	9	17	24	27	51	3	3	3	3	12	

### ■通信制課程

学科・協力校		1年次			2年次			3年次			4年次			合 計			クラス数					備 考
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	
本 校	普 通	146	114	260	105	126	231	73	107	180	74	86	160	398	433	831	3	3	3	3	12	
	衛生看護	0	1	1	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	4	4	1	1	1	0	3	看護科目は技能連携による(2年次まで)
	合 計	146	115	261	105	128	233	73	108	181	74	86	160	398	437	835	4	4	4	3	15	
協 力 校 ※ 定 通 併 修	新 川 普 通	0	0	0	1	5	6	3	8	11	5	4	9	9	17	26	1	1	1	1	4	
	みどり野	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	4	
	となみ野	0	0	0	1	2	3	0	1	1	1	1	2	2	4	6	1	1	1	1	4	
	総合福祉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4	
合 計	0	0	0	2	7	9	3	10	13	6	5	11	11	22	33	4	4	4	4	16		

### ■専攻科

学科・コース			学年・男女別生徒数									クラス数			備 考
			1年			2年			合 計			1年	2年	合計	
			男	女	計	男	女	計	男	女	計				
生活科学	調理師養成課程	午前部	20	11	31	5	10	15	25	21	46	1	1	2	
		午後部	4	6	10	4	9	13	8	15	23	1	1	2	
合 計			24	17	41	9	19	28	33	36	69	2	2	4	

## 授業形態

### ■昼間単位制Ⅰ部・Ⅱ部

週区分		毎週	
Ⅰ部	普通科	8:55～12:25 ただし木曜日は14:10まで	
	生活文化科		
Ⅱ部	普通科	月・火・水・金	10:45～15:05
		木	8:55～14:10

- \*指定の木曜日14:20～16:05に定通併修スクーリングを受けることができる。
- \*他部・他課程の授業を受けることができる。



特別養護老人ホーム「白光苑」訪問活動  
(昼間単位制)

### ■夜間単位制

週区分		毎週				
曜日		月	火	水	木	金
普通科	17:45～21:00	○		○	○	○
	17:30～21:10		○			
情報ビジネス科	17:45～21:00	○		○	○	○
	17:30～21:10		○			

- \*給食 16:50～始業5分前
- \*但し、火曜日はHR (19:00～19:40)、月・水・木・金曜日は0時限 (16:15～17:00) を実施する。
- \*指定の木曜日14:20～16:05に定通併修スクーリングを受けることができる。
- \*希望により昼間単位制5・6限の授業を受けることができる。



生活体験発表会 (夜間単位制)

### ■通信制

週区分		週あたりの授業構成					
曜日		日	月	火	水	木	金
普通科	8:55～16:05	○	○		○		
衛生看護科	8:55～16:05	○					
定通併修	14:20～16:05					○	

- \*スクーリングは年18回である。標準出校日数は年25日程度である。
- \*衛生看護科は、富山市医師会看護専門学校と一部科目を技能連携している。



体育大会 (通信制)

### ■専攻科

週区分		毎週
生活科学科 (調理師養成課程)	午前部	8:35～12:25
	午後部	13:10～17:00



調理実習「西洋料理」(専攻科)

# 教育課程

## ■昼間単位制（普通科・生活文化科） 令和2年度入学生…1年次

◎必修科目 ○選択必修科目 ◆学校設定教科 ●学校設定科目

教科	科目	標準 単位数	昼間単位制 I・II部	他部受講 (夜間単位制)	定通併修	高等学校 卒業程度 認定試験	合計 単位数	備考	
								◎必修科目 ◆学校設定教科	○選択必修科目 ●学校設定科目
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科	国 語	◎ 国語総合	4	4			4		
		現代文A	2	2	2			0・2	
		現代文B	4	4		4		0・4	
		古典A	2	2	2			0・2	
		古典B	4	4		4		0・4	
		● 実用国語		2				0・2	
		● 深める国語		4				0・4	
		● 国語入門		2				0・2	
		● 郷土文学に親しむA				2		0・2	
	● 郷土文学に親しむB				2		0・2		
	地 理 史	○ 世界史A	2	2			2	0・2	○1科目必修
		○ 世界史B	4	4		4	4	0・4	
		○ 日本史A	2	2	2		2	0・2	
		○ 日本史B	4	4		4	4	0・4	○1科目必修
		○ 地理A	2	2	2		2	0・2	
		○ 地理B	4	4		4	4	0・4	
	公 民	○ 現代社会	2	2			2	0・2	・「現代社会」1科目、又は「倫理」・「政治・経済」2科目必修
		○ 倫理	2	2		2	2	0・2	
		○ 政治・経済	2	2		2	2	0・2	
数 学	◎ 数学I	3	4			4	4		
	数学II	4	4				0・4		
	数学III	5	6				0・6		
	数学A	2	2	2	2		0・2		
	数学B	2	2	2			0・2		
	● 数学探究		2				0・2		
理 科	○ 科学と人間生活	2	2			2	0・2	・普通科は「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうちから3科目必修	
	○ 物理基礎	2	2		2	2	0・2	・生活文化科は○2科目（うち1科目は「科学と人間生活」）又は「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から3科目必修	
	物理	4	4				0・4	・「物理」「化学」「生物」については、それぞれに対応する基礎を付した科目を履修した後に履修する。	
	○ 化学基礎	2	2	2	2	2	0・2		
	化学	4	4				0・4		
	○ 生物基礎	2	2		2	2	0・2		
	生物	4	4				0・4		
	○ 地学基礎	2		2		2	0・2		
	● よくわかる最新の科学A				2		0・2		
保 健 育	◎ 体育	7～8	1・1・1・1・1・1・1		1・1・1・1・1・1		7～10	・「保健」は原則として、入学年次及びその次の年次で1単位ずつ履修する。	
	◎ 保健	2	1・1				2		
芸 術	○ 音楽I	2	2				0・2		
	音楽II	2	2				0・2		
	○ 美術I	2	2				0・2		
	美術II	2	2				0・2		
	○ 書道I	2	2				0・2		
	書道II	2	2				0・2		
	● 演奏を楽しむ			2			0・2	○1科目必修	
	● 器楽表現A				2		0・2	・IIを付した科目はIを付した科目を履修した後に履修する。	
	● 器楽表現B				2		0・2		
外 国 語	○ コミュニケーション英語基礎	2	2				0・2		
	◎ コミュニケーション英語I	3	4		4	4	4		
	コミュニケーション英語II	4	4		4		0・4		
	英語表現I	2	2				0・2		
	英語会話	2	2				0・2		
	● 実践英語		4				0・4		
	● 中国語		2				0・2		
	● 中国語会話		2				0・2		
	● ビジネス英語初級			2			0・2		
家 庭	◎ 家庭総合	4	4				4		
情 報	○ 社会と情報	2	2				0	・生活文化科は、「生活産業情報」を以て代替	
	○ 情報の科学	2	2				2	※普通科のみ受講可能	
◆校外活動	● 社会体験活動		1・1				0・1・2	・学校外の学修	
主として専門学科において開設される各教科	商 業	ビジネス基礎	2～4	2				0・2	
		マーケティング	2～6	2				0・2	
		経済活動と法	2～4	2				0・2	
		簿記	2～6	2				0・2	
		情報処理	2～6	2				0・2	
		● ビジネス計算			2			0・2	
	● ビジネス文書			2			0・2		
	家 庭	◎ 生活産業基礎	2	2				2	※生活文化科のみ受講可能
		◎ 課題研究	2～4	4				4	※生活文化科のみ受講可能
		◎ 生活産業情報	2～4	2				2	※生活文化科のみ受講可能
		子どもの発達と保育	2～6	2・4				0・2・4	・普通科は2単位、生活文化科は4単位
		生活と福祉	2～4	4				0・4	※生活文化科のみ受講可能
		リビングデザイン	2～6	2		2		0・2	
		服飾文化	2～4	4				0・4	※生活文化科のみ受講可能
		ファッション造形基礎	2～6	4				0・4	※生活文化科のみ受講可能
		服飾手芸	2～4	2				0・2	※生活文化科のみ受講可能
		フードデザイン	2～6	4		2		0・2・4	
		調理	2～14	4				0・4	※生活文化科のみ受講可能
	栄養	2～3	2				0・2	※生活文化科のみ受講可能	
● 生活教養		2				0・2	※生活文化科のみ受講可能		
音 楽	鑑賞研究	2	2				0・2		
	ビジュアルデザイン	2～6	2				0・2		
美 術	クラフトデザイン	2～6	2				0・2		
	総合的な探究の時間 (自立を目指す個性と心の探究)	3～6	1・1・1・1・1				3～6		
	サポート・スタディ		1・2				0・1・2		
	単 位 数 計		74～				74～		
	ホームルーム活動		1・1・1・1				3～4		
	週当たり授業時数		21				-		

■夜間単位制（普通科・情報ビジネス科） 令和2年度入学生…1年次

◎必修履修科目 ○選択必修履修科目 ◆学校設定教科 ●学校設定科目

教科	科目	標準 単位数	夜間単位制	他部受講 (昼間単位制)	定通併修	高等学校 卒業程度 認定試験	合計 単位数	備考 ◎必修履修科目 ○選択必修履修科目 ◆学校設定教科 ●学校設定科目
国語	◎ 国語総合	4	4	4		4	4	
	国語表現	3	4				0・4	
	現代文A	2	2	2			0・2	
	現代文B	4		4	4		0・4	
	古典A	2	2				0・2	
	古典B	4			4		0・4	
	● 日本語を学ぼう		2				0・2	
	● ショートストーリーをつくろう		2				0・2	
	● 自己表現を高めよう		2				0・2	
	● ことばで遊ぼう		1				0・1	
● 実用国語				2		0・2		
● 深める国語				4		0・4		
● 郷土文学に親しむA					2	0・2		
● 郷土文学に親しむB					2	0・2		
地理史	○ 世界史A	2	2	2		2	0・2	・○1科目必修修。
	○ 世界史B	4	4		4	4	0・4	
	○ 日本史A	2	2			2	0・2	
	○ 日本史B	4	4	4	4	4	0・4	・○1科目必修修。
	○ 地理A	2	2			2	0・2	
	○ 地理B	4	4		4	4	0・4	
	● 世界の国々		2				0・2	
	● 富山の歴史		2				0・2	
公民	○ 現代社会	2	2			2	0・2	
	○ 倫理	2	2	2	2	2	0・2	・「現代社会」1科目、又は「倫理」・「政治・経済」2科目必修修。
	○ 政治・経済	2	2		2	2	0・2	
	● 時事問題		2				0・2	
数学	◎ 数学Ⅰ	3	4	4		4	4	
	数学Ⅱ	4	4				0・4	
	数学Ⅲ	5		6			0・6	
	数学A	2	2	2	2		0・2	
	数学B	2	2				0・2	
	数学活用	2	2				0・2	
	● 数学入門		2				0・2	
	● 高校数学入門			2			0・2	
理科	○ 科学と人間生活	2	2			2	0・2	
	○ 物理基礎	2	2	2	2	2	0・2	
	○ 化学基礎	2	2	2	2	2	0・2	
	○ 生物基礎	2	2		2	2	0・2	
	○ 地学基礎	2	2			2	0・2	・○2科目(うち1科目は「科学と人間生活」とする)、又は「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」及び「地学基礎」のうちから3科目。
	● 科学実践		2				0・2	
	● 物理基礎探究		2				0・2	
	● 化学基礎探究		2				0・2	
	● 生物基礎探究		2				0・2	
	● 環境の科学		1				0・1	
● よくわかる最新の科学A				2		0・2		
保健体育	◎ 体育	7～8	1・1・1・1・1・1・1		2・2・2・2		7～10	
	◎ 保健	2	1・1				2	
芸術	○ 音楽Ⅰ	2	2				0・2	
	○ 美術Ⅰ	2	2				0・2	
	○ 書道Ⅰ	2	2				0・2	
	● ペン習字		2				0・2	
	● 演奏を楽しむ		2				0・2	
	● 絵本を作ろう		2				0・2	
	● 器楽表現A				2		0・2	
	● 器楽表現B				2		0・2	
● 生活の書			2			0・2		
外国語	◎ コミュニケーション英語Ⅰ	3	4	4	4	4	4	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4	4	4	4		0・4	
	英語会話	2	2	2			0・2	
	● 英語入門		2				0・2	
● ビジネス英語初級		2				0・2		
家庭	◎ 家庭基礎	2	2				2	
	家庭総合	4		4			0・4	
情報	◎ 社会と情報	2	2				2	※普通科のみ受講可能。
	社会と情報	2					0	・情報ビジネス科は、「情報処理」を以て代替。
情報	情報の科学	2		2			0・2	
キャリア	● ライフ&ワーク		1				0・1	・職業科目として実務代替(増加単位)可
◆校外活動	● ボランティア活動		1・1				0・1・2	・学校外の学修
商業	◎ ビジネス基礎	2～4	2	2			0・2	※普通科のみ受講可能。
	◎ 課題研究	2～6	2・4				2・4	※情報ビジネス科のみ受講可能。
	マーケティング	2～6	2				0・2	※情報ビジネス科のみ受講可能。
	経済活動と法	2～4	2				0・2	
	簿記	2～6	4				0・4	
	原価計算	2～4	2				0・2	※情報ビジネス科のみ受講可能。
	情報処理	2～6		2			0・2	※普通科のみ受講可能。
	◎ 情報処理	2～6	4				4	※情報ビジネス科のみ受講可能。
	ビジネス情報	2～6	4				0・4	※情報ビジネス科のみ受講可能。
	● 簿記入門		2				0・2	・「簿記」を履修後の受講は不可。
	● ビジネス計算		2				0・2	
	● ビジネス文書		2				0・2	
	● ビジネス計算応用		1				0・1	・「ビジネス計算」履修後に受講。
	● ビジネス文書応用		1				0・1	・「ビジネス文書」履修後に受講。
	・「ビジネス基礎」「課題研究」「マーケティング」「ビジネス計算応用」「ビジネス文書応用」は実務代替(増加単位)可							
家庭	子どもの発達と保育	2～6	2	2			0・2	・「子どもの発達と保育」「フードデザイン」は学校外の学修による増加単位可
	リビングデザイン	2～6		2	2		0・2	
	フードデザイン	2～6	2		2		0・2	
美術	クラフトデザイン	2～6		2			0・2	
総合的な探究の時間 (ライフデザイン)		3～6	1・1・1・1・1				0～6	※普通科の合計単位数は3～6。 ・情報ビジネス科は、「課題研究」を以て代替。
単位数計			74～				74～	
ホームルーム活動			1・1・1・1	-	-	-	3～4	
週当たり授業時数			21	-	-	-	-	

各学科に共通する各教科

主として専門学科において開設される各教科

■通信制（普通科・衛生看護科） 令和2年度入学生…1年次

教科	科目	標準 単位数	1年次～3年次	高等学校卒業 程度認定試験	合計 単位数	備考	
						◎必履修科目 ◆学校設定教科	○選択必履修科目 ●学校設定科目
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科	国語	◎ 国語総合	4	4	4	4	
		○ 国語表現	3	4		0・4	
		○ 現代文B	4	4		0・4	
		○ 古典A	2	2		0・2	
		○ 古典B	4	4		0・4	
		● 高校国語入門		2・2		0・2・4	
		● 郷土文学に親しむA		2		0・2	
	● 郷土文学に親しむB		2		0・2		
	地 理 史	◎ 世界史B	4	4	4	4	
		○ 日本史B	4	4	4	0・4	・○1科目必履修
		○ 地理B	4	4	4	0・4	
	公 民	○ 現代社会	2	2	2	0・2	
		○ 倫理	2	2	2	0・2	・「現代社会」1科目、又は「倫理」・「政治・経済」 2科目必履修
		○ 政治・経済	2	2	2	0・2	
	数 学	◎ 数学I	3	4	4	4	
		○ 数学II	4	4		0・4	
		○ 数学A	2	2		0・2	
		○ 数学B	2	2		0・2	
		○ 数学活用	2	2		0・2	
		● 高校数学入門		2・2		0・2・4	
	理 科	○ 科学と人間生活	2	2	2	0・2	・「科学と人間生活」と「物理基礎」「化学基礎」「生 物基礎」から1科目、又は「物理基礎」「化学基礎」「生 物基礎」の3科目必履修
		○ 物理基礎	2	2	2	0・2	・「物理」「化学」「生物」については、それぞれに対 応する基礎を付した科目を履修した後に履修する。
		○ 物理	4	4		0・4	
		○ 化学基礎	2	2	2	0・2	
		○ 化学	4	4		0・4	
		○ 生物基礎	2	2	2	0・2	
		○ 生物	4	4		0・4	
		● よくわかる最新の科学A		2		0・2	
	● よくわかる最新の科学B		2		0・2		
	保 健 育	◎ 体育	7～8	1・1・1・1・1・1		7・8・9・10	・「体育」は7～8単位必履修
		◎ 保健	2	1・1		2	・「保健」は原則入学年次およびその次の年次で1単位ずつ履修する。
	芸 術	○ 音楽I	2	2		0・2	・○1科目必履修
		○ 音楽II	2	2		0・2	・IIを付した科目はIを付した科目を履修した後に履 修する。
		● 器楽表現A		2		0・2	
		● 器楽表現B		2		0・2	
		○ 美術I	2	2		0・2	
		○ 美術II	2	2		0・2	
		○ 書道I	2	2		0・2	
	外 国 語	◎ フロント英語I	3	4	4	4	
		○ フロント英語II	4	4		0・4	
		○ 英語会話	2	2		0・2	
		● 高校英語入門		2・2		0・2・4	
● 初級英会話			2		0・2		
家 庭	◎ 家庭総合	4	4		4		
	○ 社会と情報	2	2		0・2		
情 報	○ 情報の科学	2	2		0・2	・○1科目必履修	
	● キャリア初級		2		0・2		
◆ カ リ ア	● キャリア基礎		2		0・2		
	● キャリア応用		2		0・2		
	○ ビジネス基礎	2～4	2・2		0・2・4		
主 と し て 専 門 学 科 に お い て 開 設 さ る 各 教 科	商 業	簿記	2～6	2		0・2	
		○ リビングデザイン	2～6	2		0・2	
	家 庭	○ フードデザイン	2～6	2		0・2	
		● 食品実験		2		0・2	
		● ハンドメイド		2		0・2	
		● ライフスキルA		2		0・2	
		● ライフスキルB		2		0・2	
		△ 基礎看護	2～11			4	・△技能連携科目
△ 人体と看護	2～8			2	・技能連携施設は、富山市医師会看護専門学校准 看護学科である。		
△ 疾病と看護	2～7			2			
△ 生活と看護	2～7			2			
△ 成人看護	2～6			2			
△ 老年看護	2～4			2			
△ 精神看護	2～4			2			
△ 看護臨地実習	2～21			10			
総合的な探究の時間 (学び方・考え方の探究)		3～6	2・2・2		4～6	・4単位必履修	
単位数計					74～		
特別活動						ホームルーム活動を含め40時間以上	

■専攻科  
(生活科学科 調理師養成課程)  
令和2年度入学生…1年次

教科目	調理師と社会	食文化概論	公衆衛生学	栄養学	食品学	食品衛生学	調理理論	調理実習	総合調理技術実習	プロ調理基礎演習	計
単位数	2	1	3	2	3	5	5	10	3	1	35



## 学校行事

	昼間単位制	夜間単位制	通信制	専攻科
4月	入学式			
5月			進路研修(就職)	特別講話
6月	県定通体育大会 県定通陸上競技大会			
7月			ボーリング大会 校内生活体験発表会	就職セミナー
8月		全国高総文祭 全国定通体育大会 進路研修(進学)		校外実習(2年)
9月	校内生活体験発表会 (遠足)	スポーツ大会		校外学習(1年) 金沢研修(2年)
		前期卒業式		
			中部地区生活体験発表会	海外研修旅行(隔年)
10月		後期入学式 県生活体験発表大会 北信越定通総体 富山県高文祭		
11月		学園祭	進路研修	フレンチレストラン
		学びの体験オープンハイスクール		
12月	高齢者福祉施設訪問(継続的に)		読書会	
1月		課題研究発表会(情報ビジネス科)		
2月	課題研究発表会(生活文化科) 球技大会	校内生活体験発表会 校外学習		調理技術発表会 校外学習(1年)
3月	卒業式			

## 部活動

昼間単位制	夜間単位制	通信制
バスケットボール 陸上 バレーボール 卓球 バドミントン 柔道 剣道 軟式野球 写真 美術・イラスト 演劇 茶道 英会話 日本音楽 家庭(同好会) 囲碁・将棋(同好会) ダンス(同好会)	バスケットボール バレーボール 卓球 柔道 バドミントン 陸上 ビジネス実践 新聞 軽音楽 写真・美術イラスト ゴスペル(同好会)	陸上競技 卓球 バスケットボール 軟式野球 柔道 バドミントン 剣道 生活研究 文化研究



第14回海外研修旅行  
「凱旋門前にて」(専攻科)

## 学費・特典

	昼間単位制	夜間単位制	通信制	専攻科
授業料	年額 1単位あたり1,620円		年額 1単位あたり300円	年額 118,800円
	・高等学校等就学支援金受給認定者は無償 ・公立学校の授業料無償制適用者は無償			
入学料	2,100円	2,100円	なし	5,650円
諸経費	年額 約14,000円	年額 約67,000円 (給食費約54,000円含む)	年額 約14,000円	教材・実習費等 年額 約95,000円
	教科書・学習書代 約5,000円~7,000円 (入学時) 制服・体操服代 昼間:約78,000円 夜間:約56,000円(制服は希望者のみ購入)		教科書・学習書代 年額約8,000~18,000円	教科書代・厨房着・包丁一式他 約66,000円
特典	定時制教科書及び通信制教科書学習書無償給与(有職者)			
		給食費補助 〔有職者かつ授業料 免除対象者に準ずる者〕	第4種郵便適用	授業料減免制度有
	各種奨学金制度 所得勤労学生控除			

# 生徒の実態

## 地区別・出身中学校別生徒数

地区	中学校	昼単	夜単	通信
下新川郡	朝日	2		2
	入善	1		4
	入善西	1		3
黒部市	宇奈月			1
	鷹施	2		1
	高志野	2		2
	桜井	2		
魚津市	西部	6		13
	東部		1	1
滑川市	滑川	16		3
	早月	2		2
中新川郡	上市	7		4
	舟橋	1		
富山市	雄山	12	1	13
	八尾	19	4	6
	杉原	7		1
	速星	15	1	7
	城山	11		6
	山田			
	楡原			1
	芝園	20	3	4
	堀川	19	5	9
	東部	8	2	1
	西部	20		7
	南部	12	2	2
	北部	26	6	3
	新庄	20	6	7
	岩瀬	13		3
	山室	14	3	6
	奥田	35	3	6
	大泉	8	2	4
	月岡	6		
	呉羽	5		5
	水橋	6	1	1
	三成	3		1
	和合	7		2
	興南	11	1	1
	藤ノ木	15	4	5
	大沢野	15		11
	上滝	5	1	1
	富山大学附属	3		
	高志支援	1		
	富山聴覚総合支援			
	ふるさと支援			
	片山学園			2

地区	中学校	昼単	夜単	通信
射水市	小杉	1	1	5
	小杉南	2	1	2
	大門	6	1	6
	新湊南部		2	3
	射北	2		4
	奈古			
	新湊	2		2
氷見市	南			1
	北			5
	西			1
	十			
	灘			
	西			1
	高			3
	高岡西			2
	南			3
	志貴			3
高岡市	芳野	1		3
	牧野			2
	伏木	1		1
	国吉			1
	五位			2
	戸出			3
	中田			
	福岡			3
	出町			2
	庄西	1		2
砺波市	般			
	庄川			4
	城端			2
	平			
南砺市	利賀			
	井波			2
	井口	1		
	福野			1
	福光			1
小矢部市	吉江			
	石動			1
	大谷			2
	津沢			1
蟹谷				
県外	4		6	
海外			1	
その他				
計	399	51	232	

## 進路状況

		昼単	夜単	通信	合計
卒業	者数	89	11	37	137
進学	大	8	1	3	12
	短大	7	1	1	9
	専門・各種学校	17	3	3	23
	看護学校	2	0	2	4
	高校専攻科	12	0	0	12
	小計	46	5	9	60
就職	就職	34	3	1	38
	現職の継続	0	0	1	1
	小計	34	3	2	39
その他	9	3	26	38	

		専攻科
卒業	者数	33
就職	専門分野	27
	専門分野外	0
	現職の継続	6
進学		0
その他		0



## 校歌

作詞 山森利栄

作曲 渡辺賢之

一、 靈峰太刀の精宿し

碧に澄める神通の

流れを汲みて学舎の

道にいそしむ我が友ぞ

二、 夕べ月影ゆらめけば

久遠の自由を求めつゝ

明日日本を荷はんと

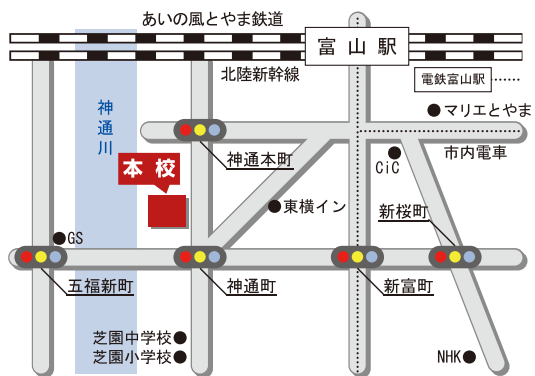
勢ふ剛毅の意気見ずや

三、 前途の浪路荒るゝとも

希望の星は輝けり

堅忍持久一すぢに

雄々しく行かん手をとりて



## 富山県立雄峰高等学校

〒930-0009 富山市神通町二丁目12番20号  
TEL.076-441-4951(代表) FAX.076-443-1695  
URL. <http://www.yuho-h.tym.ed.jp/>